

流通SCM事業(平成17年度まで実施)

成果報告会

説明会のねらい

消費財の流通業界を取り巻く環境変化に柔軟に対応できる、新たな流通情報システムの基盤整備が求められています。経済産業省では、進展するITの動向や国際的な標準化を踏まえた新たな共通基盤作りを目指して、平成18年度より「流通システム標準化事業」を推進しています。

本事業は、平成17年度まで3ヵ年実施された「流通サプライチェーン全体最適化促進事業」(略称:流通SCM事業)の成果を着実に実運用に移すとともに、利用企業の普及拡大を図ることを目標にしております。本説明会は、流通SCM事業の成果と流通システム標準化事業の計画概要をご紹介しますことによって、次世代の流通情報システムの方向性を示すことを目的として開催します。

●開催要領(2006年)

- ・東京: 9月27日(水) <明治記念館>
- ・大阪: 10月5日(木) <新梅田研修センター>

●開催プログラム

NO	時間	テーマ	講師
1	13:30 ～ 13:50	流通SCM事業の実施経緯と今年度以降の取り組み方針	経済産業省(流通・物流政策室)
2	13:50 ～ 14:50	商品マスタデータの同期化(GDS)実証実験報告 及び今後の事業計画紹介	(株)野村総合研究所
3	15:10 ～ 16:40	次世代標準EDIメッセージ検討報告 及び今後の事業計画紹介	検討参加小売業 (財)流通システム開発センター
4	16:40 ～ 17:00	標準の維持・管理及びセキュリティ等と 来年度以降の取組みについて	経済産業省(流通・物流政策室)

●主な対象者

- ・消費財流通に携わる小売業、卸売業、商品メーカー
- ・上記企業をサポートするIT関連企業やコンサルタント等

主催:経済産業省、(財)流通システム開発センター